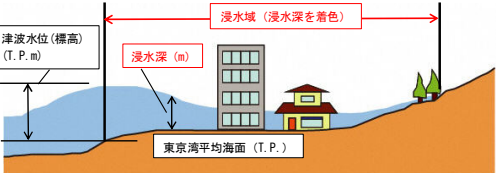
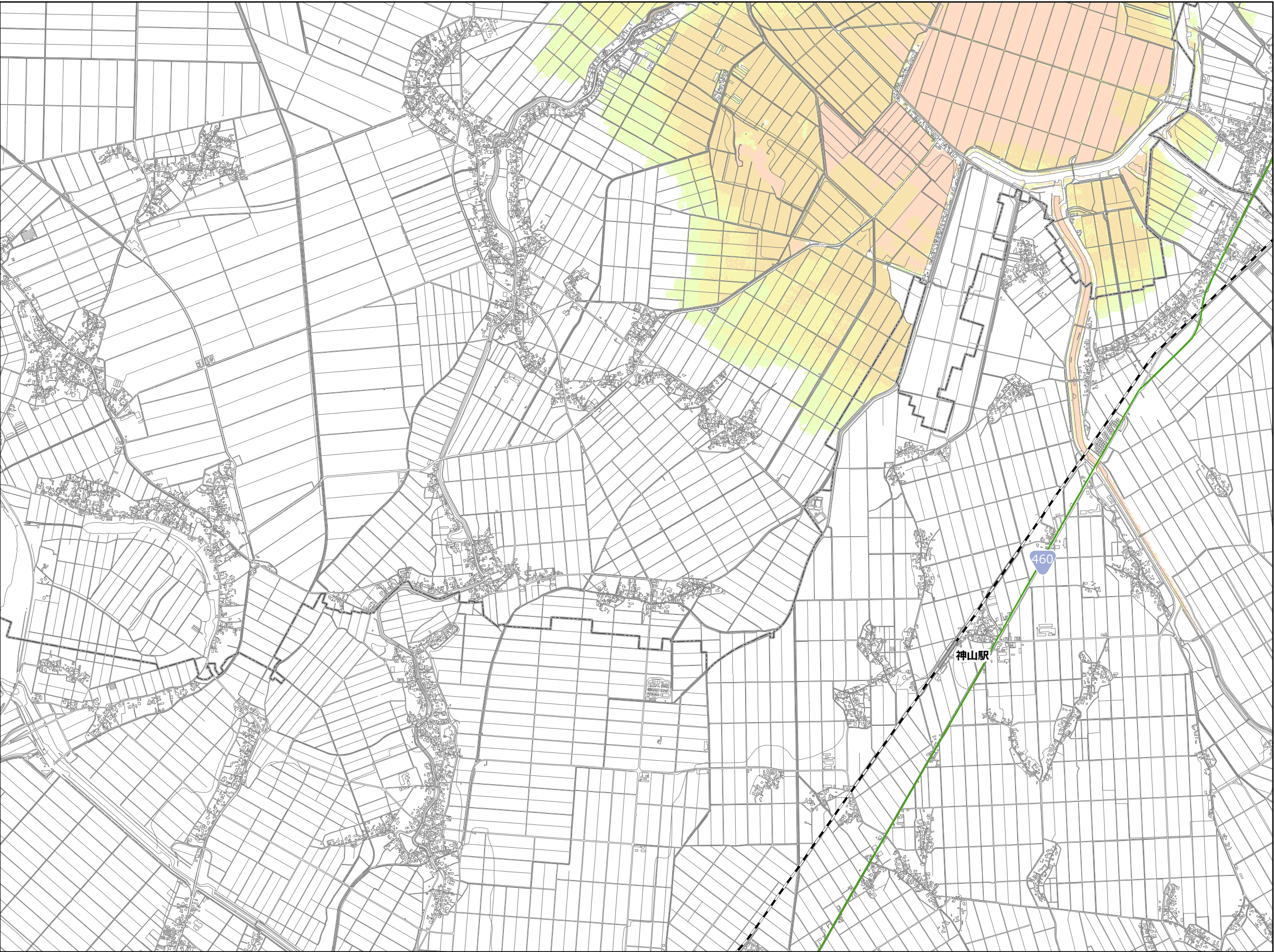


- 「津波浸水想定図」は、「津波防災地域づくりに関する法律」（平成 23 年法律第 123 号）第 8 条 第 1 項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定図」は、新潟県沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される地震津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
- 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 津波浸水想定は、浸水域、浸水深、浸水開始時間、最高流速等は、「何としても人命を守る」という考えの下、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意下さい。また、一定の条件を設定し計算した結果のため、着色されていない区域が必ずしも安全というわけではありません。
- 浸水域や浸水深等は、津波の第一波だけではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。

※その他の留意事項については、津波浸水想定について（解説）を参照してください。



※ 標高は東京湾平均海面 (T.P.) からの高さ (単位:m) として表示しています。



Copyright©NTT空間情報 All Rights Reserved (c) Esri Japan

※灰色着色箇所は評価対象外：地震直後に破壊される危険箇所（防波堤、突堤等の構造物）、地盤データが未整備（岩礁）

